

# 村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ

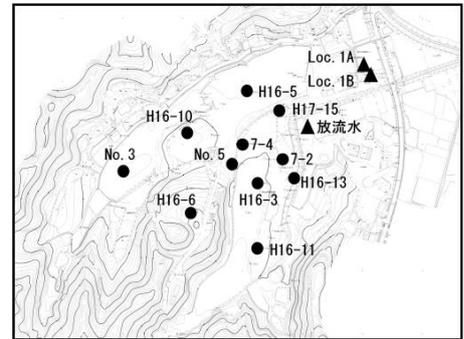
7月号

平成25年7月1日  
宮 城 県

発行：竹の内産廃処分場対策室  
電話：022-211-2691

## 1 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査の結果（5月）について

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等の状況を把握するため、毎月、発生ガス等調査を実施しています。また、平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc. 1A, Loc. 1B)と放流水を毎月測定しています。5月の調査結果は次のとおりでした。



- (1) 調査日 平成25年5月13日(月)
- (2) 測定地点 14地点
- (3) 調査結果

(気圧: 999hPa)

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No. 3	No. 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc. 1A	Loc. 1B	放流水	
水位	(m)	-2.99	-3.03	-3.00	-3.79	-2.38	-3.98	-3.62	-2.52	-18.48	-3.04	-3.92	-0.14	0.02	—	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	13.6	12.3	13.9	12.9	18.3	14.9	13.1	12.8	13.7	13.9	12.4	—	—	—	
気温	(°C)	11.3	10.3	11.0	11.7	11.3	10.5	11.3	11.8	12.8	11.1	10.0	—	—	—	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	15.6	16.6	21.9	19.4	15.4	18.8	23.6	15.4	17.3	23.0	19.1	12.4	12.9	14.7
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	45	32	50以上	50以上	50以上	22
	pH		6.9	7.2	7.6	7.2	7.7	7.1	7.1	7.9	8.3	7.2	7.5	7.3	7.1	7.8
	硫酸イオン	(mg/l)	100	0.1未満	1.4	0.2	7.1	6.6	0.1未満	61	17	0.6	0.1未満	0.2	0.1未満	4.8
	塩化物イオン	(mg/l)	13	94	120	220	79	39	110	200	91	830	86	130	140	150
	電気伝導率	(mS/m)	160	140	130	370	130	200	190	180	84	630	130	92	69	170
発生ガス	酸化還元電位	(mV)	140	120	81	130	100	110	97	43	94	110	100	190	180	150
	硫化水素	(ppm)	0.4	2.5	0.2未満	150	2	0.2未満	2.1	0.2未満	39	0.2未満	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	4	4	1	8.2	2	12	6	4	0.25	14	0.5	—	—	—
	酸素	(%)	15	8	10	6未満	6未満	6未満	8	6未満	6未満	6	18	—	—	—
	メタン	(%)	35	43	80	83	68	3	73	80	45	62	19	—	—	—
発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.02	0.01未満	0.26	0.01未満	0.01未満	0.05	0.28	0.45	0.18	0.01未満	—	—	—	

- ※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。
- ※ 地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。
- ※ 表中で硫化水素濃度が100ppm以上の値を示した付近には多機能性覆土が設置されています。

## 2 硫化水素モニタリングの結果（5月）について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しています。5月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 測定期間  
平成25年5月1日(水)  
～平成25年5月31日(金)

- (2) 測定地点  
測定地点1 発生ガス処理施設付近  
測定地点2 処分場東側敷地境界  
測定地点3 村田第二中学校



### (3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度* <sup>1</sup> 超過回数 (回)	規制基準濃度* <sup>2</sup> 超過回数 (回)	全測定回数* <sup>3</sup> (回)
測定地点 1	0	0	0	88, 103
測定地点 2	0.015	8	0	84, 541
測定地点 3	0	0	0	20, 860* <sup>4</sup>

\*1 認知閾値濃度：硫化水素においてであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

\*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)。

\*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

\*4 機器故障のため5月7日から8日まで、5月17日から24日までを除いて欠測しております。

## 3 7月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

### (1) 環境調査 (調査日は天候等により変更する場合があります)

発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・7月8日(月)

処分場内11箇所のボーリング孔等において、浸透水の水質や発生ガスの硫化水素濃度等を調査します。また、処分場下流側の地下水や放流水の水質調査を行います。

### (2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場を適切に維持管理します。

## 4 支障除去対策実施のための事前調査について

特定支障除去等事業実施計画(変更)に基づき、追加の支障除去対策として今年度は噴出防止工事、来年度は整形盛土工事を実施する予定としています。

これら対策工事の具体的な設計書を作成するため、6月から処分場内において事前調査を行っています。今月は次のとおり調査を実施する予定です。(測量調査は6月24日から開始しており、今月も以下の日程により継続して実施します。天候等により日程が変更になることがあります。)

### (1) 測量調査・・・7月1日(月)～7月5日(金)

来年度実施予定の整形盛土工では、地震等により沈下した覆土の補修を行います。補修が必要な覆土範囲を正確に把握するため、測量調査を行います。

### (2) 電気検層、速度検層・・・7月1日(月)～7月5日(金)

処分場内の2箇所の観測井戸において地中に滞留したガスが浸透水を伴って噴出する事象が時々発生することから、今年度、ガスを滞留させずに安全に大気放散させるためのガス抜き設備及びガス処理設備を設置します。ガス抜き設備の位置や構造を設計するために、電気検層等により地中のガスの滞留状況を調査します。